

第3回 名寄市ゼロカーボンシティ推進委員会

日時：令和6年9月18日（水） 18時30分～20時00分

場所：名寄市役所 名寄庁舎4階大会議室

1 開 会

臼田委員長より開会

名寄市地球温暖化防止実行計画（区域施策編）策定を支援する、日本データサービス（株）も出席する旨の説明。

2 議 事

(1)名寄市地球温暖化防止実行計画（区域施策編）のイメージについて[資料1]
日本データサービス（株）より、計画の完成イメージについて説明。

(2)市民・事業者・市の役割、取組について[資料2]

日本データサービス（株）より、これまでの議論経過を踏まえ、市民・事業者・市、各主体の役割、取組について説明。

【質問・意見】

・民間事業者がJクレジット制度を活用した場合、名寄市が想定している森林吸収量は減ってしまうのか。（委員）

→区域施策編では、森林吸収量は見込まないこととしているため、民間事業者がJクレジット制度を活用しても、計画上は影響がない。また、Jクレジット制度について、環境省に問い合わせたところ、私有林等の取扱いについて、曖昧な点が多いため、区域施策編に森林吸収量は含まないこととした。（事務局）

・Jクレジットは国際的には認められていないと聞いたが、実際にはどうなのか。（委員）

→Jクレジットは日本規格の制度のため、現状では国際的な基準ではない。もともと国際的に認められるようなルールで作ったが、今後、他団体や他国でどのように扱われるかはまだ分からない。現在Jクレジット自体は制度基準が定まっていないが、今後制度が確立されていくと思う。（日本データサービス（株））

・計画書に施策をまとめると、名寄らしさがなくなってしまうと感じたため、計画書にまとめるときには、名寄市らしさが現れるように工夫してほしい。（委員）

・計画にまとめた具体的な取組を一気に実施するのはハードルが高いと思うので、段階的に実施するスキームとしてはいかがか。（委員）

→プランからアクションに繋げるため、下から積み上げて、ひとつずつ実施していきたいと考えている。計画書にどのように落とし込むかは、他都市事例や協力会社の知見を踏まえて検討していきたい。（事務局）

→まず市民に興味を持ってもらう取り組みを実施しないと、事業が続かないのではないか。おとふけゼロカーボン推進ポイント事業は市民を巻き込む取組としていい事例だと思う。(委員)

・次回の委員会までに、具体的な取組について気づくことがあれば、連絡をいただきたい。それを受けて、事務局で検討し、計画書にまとめていく流れとしたい。(委員長)

(3) 行政の取り組みについて[資料3]

事務局より、行政で現在行っている取組及び今後予定する取組について説明。

【質問・意見】

・名寄小学校の太陽光設備の発電量を教えてほしい。(委員)

→担当に確認したところ、名寄小学校の太陽光設備は故障により発電していないとのことである。(事務局)

・高気密住宅や3重サッシ、太陽光パネルの設置など、住宅の省エネ性能の向上には費用がかかるため、補助制度を設けるべきだと思う。(委員)

・市民への情報発信ツールが広報だけだと効果が弱いと思う。また、省エネの間違った情報が広まって、無理な対策で熱中症になってしまうなどの懸念があるため、発信する情報にも工夫が必要ではないか。(委員)

→市民セミナーに参加するとYorocaポイントを付与する制度があると聞いた。他分野のセミナーに省エネ関連のコーナーを設けるなどの工夫ができるのではないか。(委員)

・広報は町内会に入会していないと回覧されないのか。(委員)

→基本的に全戸配布だが、町内会によっては、共同ポストから受け取る方法など、町内会によってさまざまな方法がある。また、LINEの配信サービスも行っている。一方で、紙媒体のニーズも一定程度あることから、現状では併用している。(事務局)

→農協では、データよりもFAXでの情報提供を希望する方が圧倒的に多い。(委員)

・市民参加型の取組は、初期段階から一斉に実施すべきだと考える。(委員)

・学校教育で教わったことが、名寄市の取組と直結するように、教育と取組の連携を図った方が良いと思う。(委員)

・温度設定は名寄市独自の設定基準を設けて、名寄市の新たな基準として公表するのはいかがか。(委員)

・紙の広報を電子媒体に転換した方にエコポイントを付与するのはいかがか。
(委員)

・エコポイントは面白い取組だと思う。農協でも機器導入などの取組を行ってれば、エコポイントを付与されるといった取組があれば、農家も省エネに興味を持ってもらえると思う。(委員)

・事例紹介にもあったエコパートナー事業のように、取組自体のハードルが低く、まち全体でゼロカーボンに取り組んでいる姿勢が見えるような取組が良いのではないか。事業者のPRにあまり費用をかけずに取り組めるいいアイデアだと思う。
(委員)

→例えば、事業者が新たな省エネ対策を実施した場合、市がHPでPRすることで、お金をかけずに事業者がメリットを受けられることができると思う。(委員)

・次回の委員会までに、具体的な取組について気づくことがあれば、連絡をいただきたい。(委員長)

3 その他

今後のスケジュール(案)

- | | | |
|----------------|-------------------|--------------|
| ①第4回委員会 | 11月26日(火)18:30～ | 名寄庁舎4階大会議室 |
| ②ゼロカーボンセミナー(仮) | 12月16日(月)18:30～ | よろ一な大会議室 ABC |
| ③総務文教常任委員会 | 2月中 | |
| ④パブリックコメント実施 | 委員会終了後 2月～3月 | 30日間実施 |
| ⑤第5回委員会 | 3月中(パブリックコメント終了後) | |

4 閉 会

[会議資料]

- | | |
|-----|--------------------------------|
| 資料1 | 名寄市地球温暖化防止実行計画(区域施策編)の計画イメージ |
| 資料2 | 名寄市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)で示す具体的な取組 |
| 資料3 | 行政の取り組みについて |